



令和6年12月23日
小田原市立下中幼稚園
文責 井島 一吉

木々の葉が、日々移ろいゆく季節です。園庭にあるイチョウの木の落葉が始まり、前の道路には黄色の落ち葉がたくさん散っています。小学校の紅葉も同じ木や同じ枝なのに、鮮やかな赤と深い緑の葉が、並んで風に揺れているところもあります。

さて、9月2日から下中小学校の西側2階奥に移転した幼稚園ですが、子どもたちが新しい生活や環境に慣れるかとても心配していましたが、小学生や先生方、保護者の方々のご理解とご協力のおかげで、特に心配することもなく早く慣れたのではないかと思います。小学校の方でも配慮して、幼稚園のいろいろなお願い等を快く聞いてくださっています。

遊びもひと足早いクリスマスを祝い、サンタクロース、トナカイ、雪だるま、クリスマスツリーになったりして、楽器遊びでの演奏や歌を楽しみました。こんな子どもたちを見ていると、いつもゆったりと心が満たされるひとときとなります。

さて、第2学期も明日で終わります。しもなか元気いっぱい秋まつりや冬まつりなど、子どもたちにとって、楽しい活動がたくさんありました。そして、私たち教師にとっても、子どもたちの成長が手に取るように感じられる素敵な時間でした。

子どもたちは、夢中になって取り組む遊びの中で、“見て、触れて、感じて、考えて…”いろいろな発見を楽しんでいます。そして、自分らしく表現したり、自分なりに目標をもって取り組んだり、周りの友達と気持ちを合わせたりしながら、友達とのつながりを深めてきました。互いを尊重し合い、一緒に力を合わせて楽しもうとする姿に確かな成長を感じます。さらに、小学校にきて環境が変わったことで、また違った意味での成長も感じられました。



下中幼稚園のことについて

7月25日～31日、「たくさんの思い出をありがとう！」と題して行った園舎の一般開放に、卒園児、保護者、地域の方々、そして歴代の園長先生や先生方、のべ145名の方々が来園してくださいました。2階南側の保育室の黒板に、最後のメッセージを書いていただくコーナーを設けました。大勢の方が書いてくださり、さらにもう1か所設けました。

そんな幼稚園の歴史をひもとくと、

昭和37年	4月10日	足柄下郡橋町小船478番地、下中小学校旧校舎を園舎として、「橋町立下中幼稚園」開園
	7月1日	「橋町立下中幼稚園」として正式に認可されるこの日を創立記念日とする
昭和39年	2月3日	完全給食開始
昭和46年	4月1日	橋町の小田原市合併にともない、橋町立下中幼稚園は「小田原市立下中幼稚園」と改称
昭和52年	8月1日	小船175番地の5に鉄筋コンクリート園舎建設着工
昭和53年	2月25日	鉄筋コンクリート新園舎完成、移転
令和6年	10月	園舎解体工事開始

園舎は、今年で46年間の幕を閉じます。長い間園児たちのために、ありがとうございました。



安全教育（自分の身を自分で守るために）について

幼稚園では、毎月1回地震や火災等を想定した避難訓練や引取り訓練、不審者対応の防犯訓練などを行っています。子どもたちは、1回1回の訓練に真剣に取り組み、いざという時に自分の身を自分で守る知識や行動を身につけています。9月からは小学校に入りましたので、小学校の防災訓練にもできる部分だけ参加させてもらいました。

食育について



食育は、子どもたちが日常の生活や遊びの中で、食に関わる体験を通して食事を楽しみ、他者と共有する楽しみを学ぶことができます。自分たちが育てたものを収穫して、みんなで食べることは食育の中でも最高のことです。コロナ禍でできない時期もありましたが、これからは少しずつ行っていきたいと思います。

- ・ポップコーン……栄養豊富な畑で、とても立派に育ち、粒も大きくたくさん収穫できました。
- ・サツマイモ……栄養豊富な畑で、大変大きいものもあり、数多く収穫できました。
- ・キウイ………去年はまったく実をつけませんでした。今年は100個以上の実をつけました。このキウイの棚は、開園30周年の記念樹として植えられたものです。

小学生との交流について

小学校に移転したことで、小学生と今まで以上に、自然な交流ができるようになりました。

- ☆1年生……・秋まつりに参加してくれました。・玉入れのゲームに招待してくれました。
 - ・たくさん取れたポップコーンをプレゼントしました。調理した後、お礼の言葉とできたてのポップコーンをいただきました。・学習成果のまとめの「じどう車ずかん」と「おすすめのほん」をいただきました。・冬まつりに参加してくれました。
- ☆6年生……・移転早々に、「ようこそ、下中小へ」というお迎えの集会を開いて、招待してくれました。

☆このほかに

毎日ではないですが、昼休み時間に、いろいろな学年の子どもたちが保育室に遊びに来てくれました。来てくれている子どもたちは、園児の兄弟姉妹の関係が多いようです。

地域の方々との関わりについて

- ★家庭菜園研究会の小宮さん・石井さん、饒村さんのご協力のもと、園舎裏の畑で野菜等の栽培活動を行いました。その生長を観察したり、世話をしたり、収穫の喜びを味わったりしました。
- ★毎週月曜日、永福公園で行われているラジオ体操に参加しました。年少さんもだいぶ上手に体を動かせるようになりました。地域の方々からも、いろいろ声をかけていただいています。
- ★今年度より毎月第4火曜日に下中老人憩の家で行われている「ふらっと しもなか」に行っています。3回ほど行き、折り紙やリトミックを教えていただいたりしました。
- ★このほかに
 - ・消防団のお話や消防の車を見せていただいた、第22分団の消防団員の方々
 - ・ハロウィンの時にお菓子をいただいた、ヘアサロン ヨシダ様
 - ・冬まつりで歌や演奏をしていただいた、スウィートポテトの方々



今年もありがとう



2学期も、保護者の皆様のご理解とご協力が無事に学期末を迎えることができました。ありがとうございました。第3学期は、3か月という短い期間ですが、子どもたちにとっては進級・進学に向けて1年の締めくくりの大切な学期です。充実した日々が過ごせるようにしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。これから寒い日が続きますが、体調に気を付けてよいお年をお迎えください。